

東通原子力発電所 1・2号機新設に係る 環境監視調査結果（平成21年度）について

東京電力（株）では、平成19年度より建設工事中の環境監視の調査を行っています。

平成21年度の調査の結果として「大気質」「振動」「水質」につきましては、環境基準値・管理目標値に適合していました。

「騒音」につきましては、横浜町家ノ前川目とむつ市金曲の2箇所において道路交通騒音が環境基準値を超えていましたが、工事着手前の調査の結果と同等の値でした。

「地形及び地質」「陸域に生育する植物」「海域に生育、生息する動植物」につきましては、平成19年度、20年度と比較した結果、大きな変化はありませんでした。

以上の結果より、発電所建設工事が周辺環境に与える影響は、現時点では小さいものと評価いたしました。

調査結果の詳細につきましては、「東通原子力発電所 1・2号機新設に係る 環境監視調査結果報告書（平成21年度）」として、トントウビレッジ内の原子力情報コーナーにて閲覧が可能です。

以 上